

平成 2 1 年度 実施事業	事務事業名 高規格救急自動車更新事業（平成 2 1 年度）
-------------------	--------------------------------------

区分	番号	名 称
章	1	やさしさと共生するまち
節	2	市民一人ひとりが生涯を通じて健康に暮らせるまちをつくる
施策	3	地域医療の充実
小分類	2	救急医療体制の整備
主要な施策	2	救急救命体制の整備
事務事業番号	006	事務事業コード 12322006 事業開始年度 平成 2 0 年度 事業終了年度 平成 2 1 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	高規格救急自動車更新事業
------	------	------------	--------------

部 名	消防本部	グループ名	総務 G
-----	------	-------	------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

対象	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください）</p> 高規格救急自動車
手段 （事業の内容・活動）	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください）</p> 平成 1 0 年度に購入した、高規格救急自動車（消防署警別支署配置）の車両本体及び救急資器材の経年劣化等により、更新を図る。
目指す姿 （成果）	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください）</p> 医療機関までの安全・迅速な搬送及び的確な救命処置が図れる。
根拠法令等	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください）</p> 「消防車両・施設・機械器具等整備方針」に基づく計画的な更新。

指標の推移

区 分		単位	区分	21年度 実績	22年度 目標	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標
成果 指標		台	目標値	1				
			実績値	1				
			目標値					
			実績値					

事業費の推移

区 分			単位	21年度 決算	22年度 当初予算	23年度 見込	24年度 見込	25年度 見込	23～25年度 合計
事業 の 財 源 内 訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称 石油貯蔵施設立地対策等交付金	千円	12,178					0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称 石油交付金（基金処分）	千円	14,387					0
	一般財源	名称	千円	154					0
合 計				26,719	0	0	0	0	0
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	661	0			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		661	0			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業 主体として実施 していくことは 妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理 由、妥当ではな い理由は何です か？
市民の生命・身体を守るため、迅速な病院搬送 及び高度化する救急業務に対応するためには妥 当である。			
2. 事務事業の成果について			
成果はあがって いますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあ がっている 成果があがらない	→ 成果があがって いる理由、あが らない理由はな んですか？
搬送時の安全確保と高度救急救命資機材を整備 したことにより、傷病者の救命率の向上を図れ た。			
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させ ることはできま すか？	→	大きく向上させるこ とができる 少し向上させるこ とができる 向上させることはで きない	→ どのようにして 向上させます か？ 向上させること ができない理由 は何ですか？
搬送時の安全確保に努めると共に高度救急救命 資機材を継続して整備することにより向上を図 ることが出来る。			
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさず にコスト（予算 や人工、所要時 間）を削減する ことはできます か？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法 でコストを削減 しますか？ 削減できない理 由はなんです か？
平成21年度で事業終了。			

担当グループによる評価

終了	左記の評価 を選択した 具体的な理 由（根拠）	整備計画に基づき更新した。
----	----------------------------------	---------------

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

終了	備考
----	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）